

印西大師 番外 松中 ※

- 1 名称 (No.220)〔資料館：○印〕〔行程表：松中〕
- 2 場所 印西市松木11 民家の敷地内
 覚了庵から道程約1,160m、角の墓地から道程約130m
 民家の入口に御堂がある。
 GPS座標 35.82937943781157, 140.2140440520196
- 3 由緒
- 4 御堂 民家の入口
- 5 境内 個人の敷地内
- 6 写真 (2022.12撮影)



大師堂



大師堂



大師堂

7 情報

(1) 2022.10現地調査

行程表では、安食ト杭と竜水院の間になっている。このあたりの地名である松木と中田切から1文字ずつとった名称か。中田切・白山堂でお話を伺った地元の年配の女性によると、このあたりの家は盛土をした上に家を建てているので、入口が坂になっている家が多い。ここから西に少し行ったところに、家の入口の坂のところに大師堂がある。印西大師は、密蔵院のほうから来て、その家に寄って、白山堂を通して東へ行くとのことだ。早速そのお宅に行ってみたが、あいにく不在で話は聞けなかった。御堂の中に遍照金剛の文字が見えたので大師堂であることは間違いない。はたしてこれが松中だろうか。

手引鏡にはない札所だが、平成19年の行程表には番外の札所となっている。いつごろから番外に加わったのだろうか。